

平成31年度
～わかりやすい版～



第五小学校特別教室棟

東久留米市の予算



～教えて！（コンテンツ）～

- 「予算」から分かることは
- 予算書のどこをチェックすればいいの
- 31年度には市のお財布からどれくらいのお金が出ていくの
- 市の収入にはどのようなものがあるの
- 「地方交付税」は、誰が支払っている税金なの
- 「その他の収入」には、どのようなものがあるの
- 市民が納めた税金はどのように使われているの
- サービス別の市民一人あたりの負担はいくら
- 歳出を費用の性質別に分類するとどのような特徴があるの
- 特別会計では、どのような事業が行われているの
- 市の預金はどのくらいあるの
- 市の借金はどのくらいあるの
- 31年度の東久留米市の主な事業
- 予算から見えてくる東久留米市の課題は
- 31年度予算事業を地図で見る

「予算」から分かることは…

その都市が目指す将来像

☆第4次長期総合計画でのまちの将来像☆

“自然 つながり 活力あるまち”
東久留米



市長が予算案を市議会に提案し、それを市議会が承認して予算が成立します。

東久留米市では、第4次長期総合計画 後期基本計画に掲げられた基本目標に基づき市長がつくった平成31年度予算案を3月に市議会へ提出し、審議の結果、承認されたため、この予算に従って31年度の行政サービスを実施していくことになります。

まちづくりの基本目標は……

- ☆計画を推進していくために
- ☆にぎわいと活力あふれるまち
- ☆住みやすさを感じるまち
- ☆健康で幸せにすごせるまち
- ☆子どもの未来と文化をはぐくむまち
- ☆地球環境にやさしいまち



？ 予算書のどこをチェックすればいいの

予算書には、市の1年間の収入の全てが「歳入」欄に記されています。一方、市の1年間の全ての支出が「歳出」欄に記されていて、常に歳入と歳出の総額が……



歳入＝歳出

と等しくなっています。

しかし、実際には市民に行政サービスを提供するために1年間に予定できる収入だけでは不足するため、一般家庭と同様に、預金を取り崩したり借金をしたりして、不足分を埋めます。このように、どのような行政サービスに税金などの収入を使っているかだけではなく、預金（積立金）や借金（債務）の状況も併せてチェックする必要があります。

予算は4月から翌年3月までの1年を期間とし、その間の全ての収入と支出の見積額を盛り込んで編成しますが、予定外の支出が求められたり、予定していたより収入が増減することがあります。そういう場合は年度の途中でも「**補正予算案**」を市長が市議会に提出し、承認されれば予算の内容を変更することができます。

？ 31年度には市のお財布から
どのくらいのお金が出ていくの



一般会計予算

（一般的な行政にかかるお金を支払うためのお財布）

422億円

（30年度予算と比べ、9億9400万円、2.3%の減）

特別会計予算

（決まった用途のため、お金を支払うためのお財布）

※東久留米市では、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険、
下水道事業の4つの特別会計があります。一般会計のお財布とは
別に、4つのお財布をそれぞれ管理しています。

274億5,848万4千円

（30年度予算と比べ、2億9,638万5千円、1.1%の増）

総額 696億5,848万4千円

（30年度と比べ、6億9,761万5千円、1.0%の減）

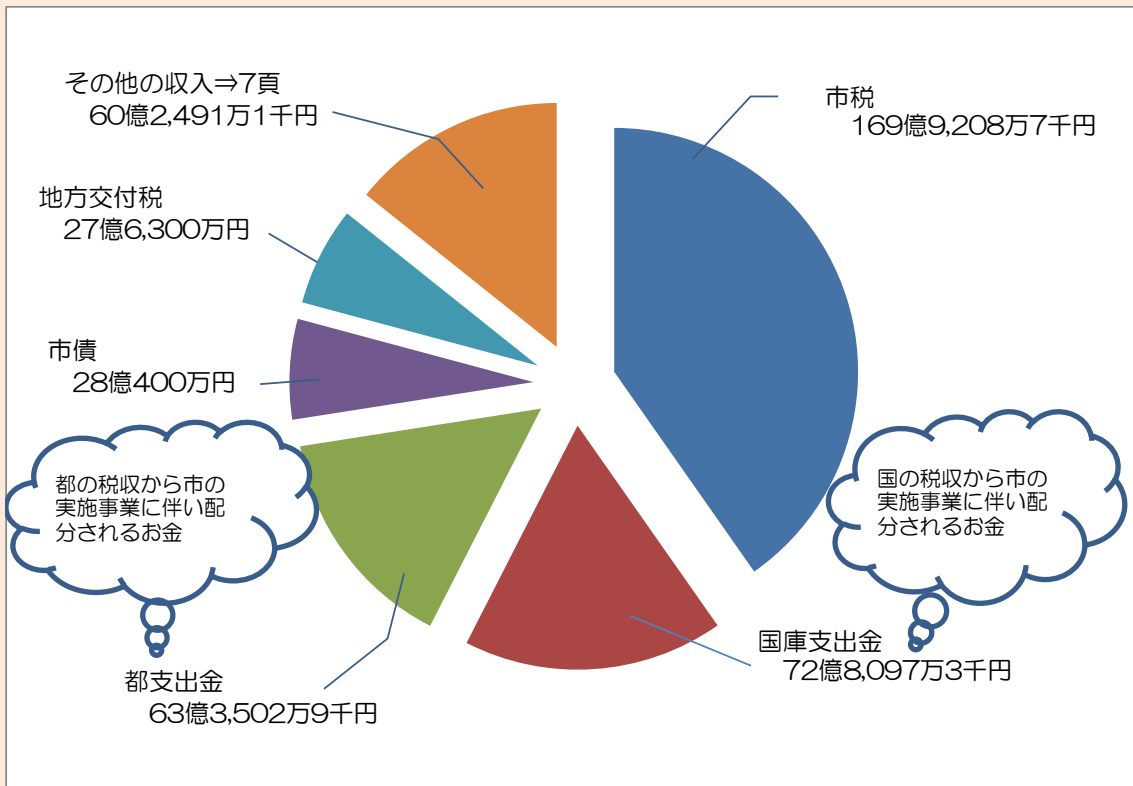


次のページからは「一般会計」のお財布の
中身について詳しく見てみよう！
特別会計の内容については11ページで詳
しく説明します。

？ 市の収入にはどのようなものがあるの

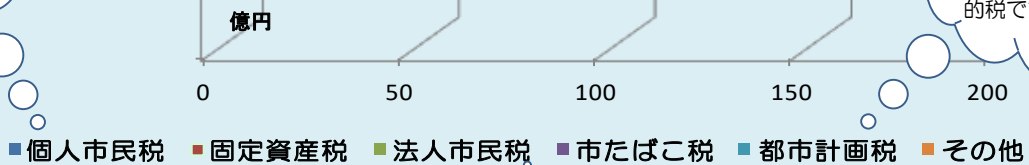


主な収入は、市民の皆さんに納めていただいた**市税**です。そのほか国や都からの収入、市債(融資団体や金融機関からの借り入れ)などがあります。



個人の所得に応じて課税されるのが個人市民税で、土地・家屋などに課税されるのが固定資産税です

市税の内訳



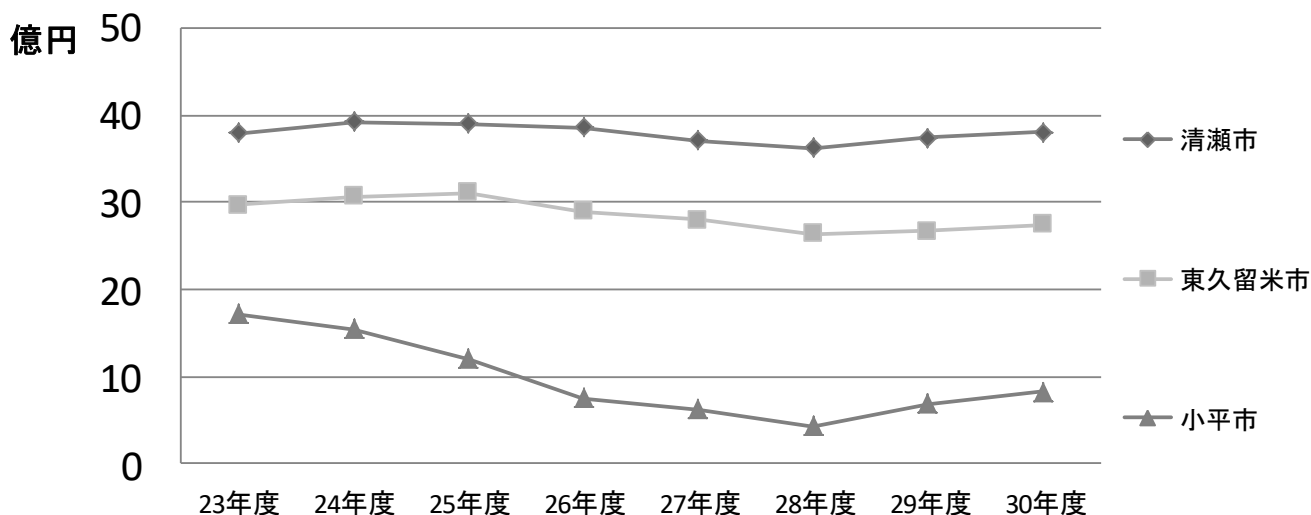
都市計画税は土地・家屋を所有する個人・法人が都市計画に基づく市の事業のために納める目的税です



？ 「地方交付税」は、誰が支払っている税金なの

- 市町村の独自の収入のうち多くを占めるのは市税ですが、市税収入は都市部や大きな企業がある都市に偏りがちです。しかし、そこに住む市民一人ひとりが必要とする行政サービスには大きな差はありません。
- そこで国は、都道府県と市町村に、税収が少なくても標準的なサービスが提供できるように、独自収入が多い団体と少ない団体とで差をつけてお金を配分する制度をつくっており、それが「地方交付税」です。
- 地方交付税のもとは、市民が国に納めている税金で、所得税・法人税・酒税・消費税などの一定割合が充てられています。
- 地方交付税には普通交付税と特別交付税があり、特別交付税は大きな災害で被害を受けた市町村の復興のために交付されたりします。
- 都道府県では唯一、東京都は普通交付税を交付されておらず、30年度では全国で77市町村、多摩26市の中では、比較的市税収入が多い府中市や武蔵野市、立川市など8市は普通交付税を交付されていません。このように普通交付税を受けていない地方公共団体は「不交付団体」と呼ばれます。
- 東久留米市には、近年は20億円を超える額が毎年交付されていて、これはどんな目的にでも使える、市にとって大切な収入源となっています。

近隣市との普通交付税の比較(決算額)





？ 「その他の収入」には、 どのようなものがあるの

地方消費税交付金 18億8,300万円

国に納められる8%の消費税のうち、1.7%は地方消費税であり、都道府県を通して、そのうち 概ね半分が市町村に交付されています。

令和元年10月から消費税が10%に引き上げられる予定となっており、この2%の引き上げ分についても、地方消費税交付金にも再配分されることとなります。

分担金及び負担金 5億9,744万円

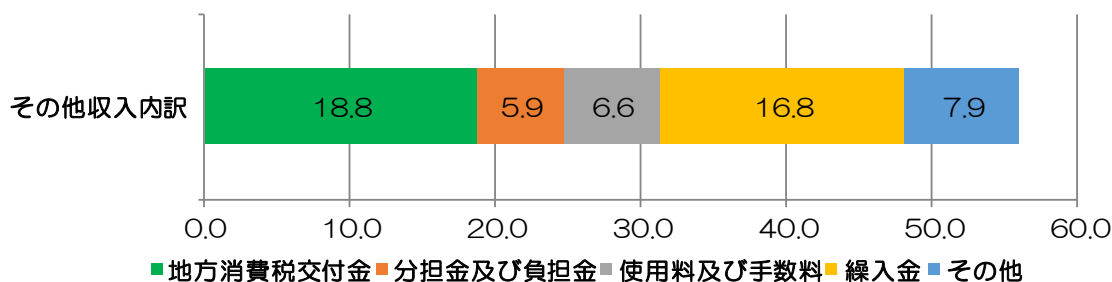
行政サービス等を受ける市民に費用の一部を負担していただく場合があります。保育園を利用する児童の保護者に負担していただく「保育運営費保護者負担金」が多くを占めます。

使用料及び手数料 6億6,412万5千円

使用料には、公共施設を借りる場合の使用料や、自転車等駐車場使用料、学童保育使用料、道路占用料などがあります。手数料には、家庭ごみの収集手数料や住民票などの証明書発行手数料などがあります。

繰入金 16億866万5千円

今年度に予定している支出と収入との差を埋めて予算を組むための最後の手段として、積み立ててきた預金を投入しています。積立金については、12頁をご覧ください。



「その他」には、諸収入・前年度繰越金・地方譲与税・財産収入などがあります。

？ 市民が納めた税金はどのように使われているの



31年度予算の使いみち

子ども、高齢者、障害者などの福祉のために

義務教育や文化・スポーツなどのために

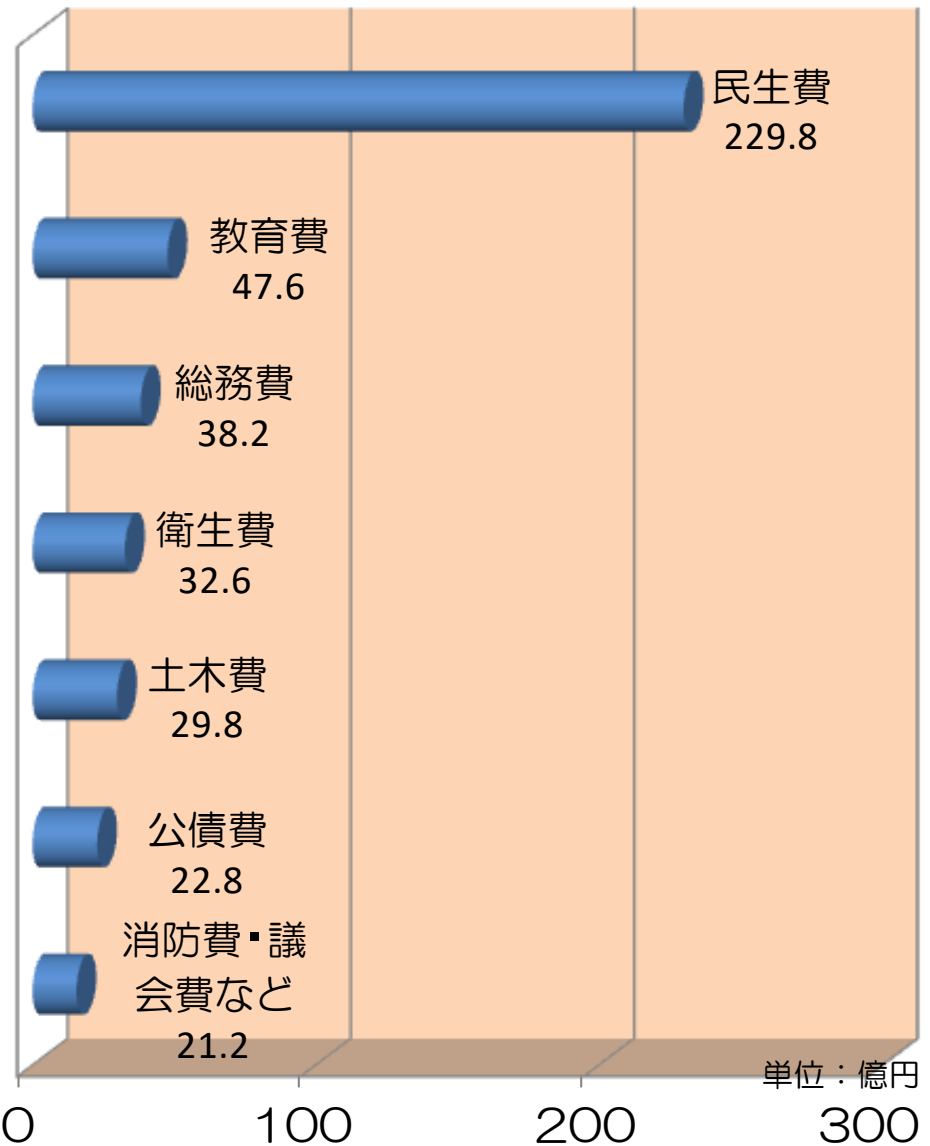
市政運営のために

健康づくりや、ごみ処理などのために

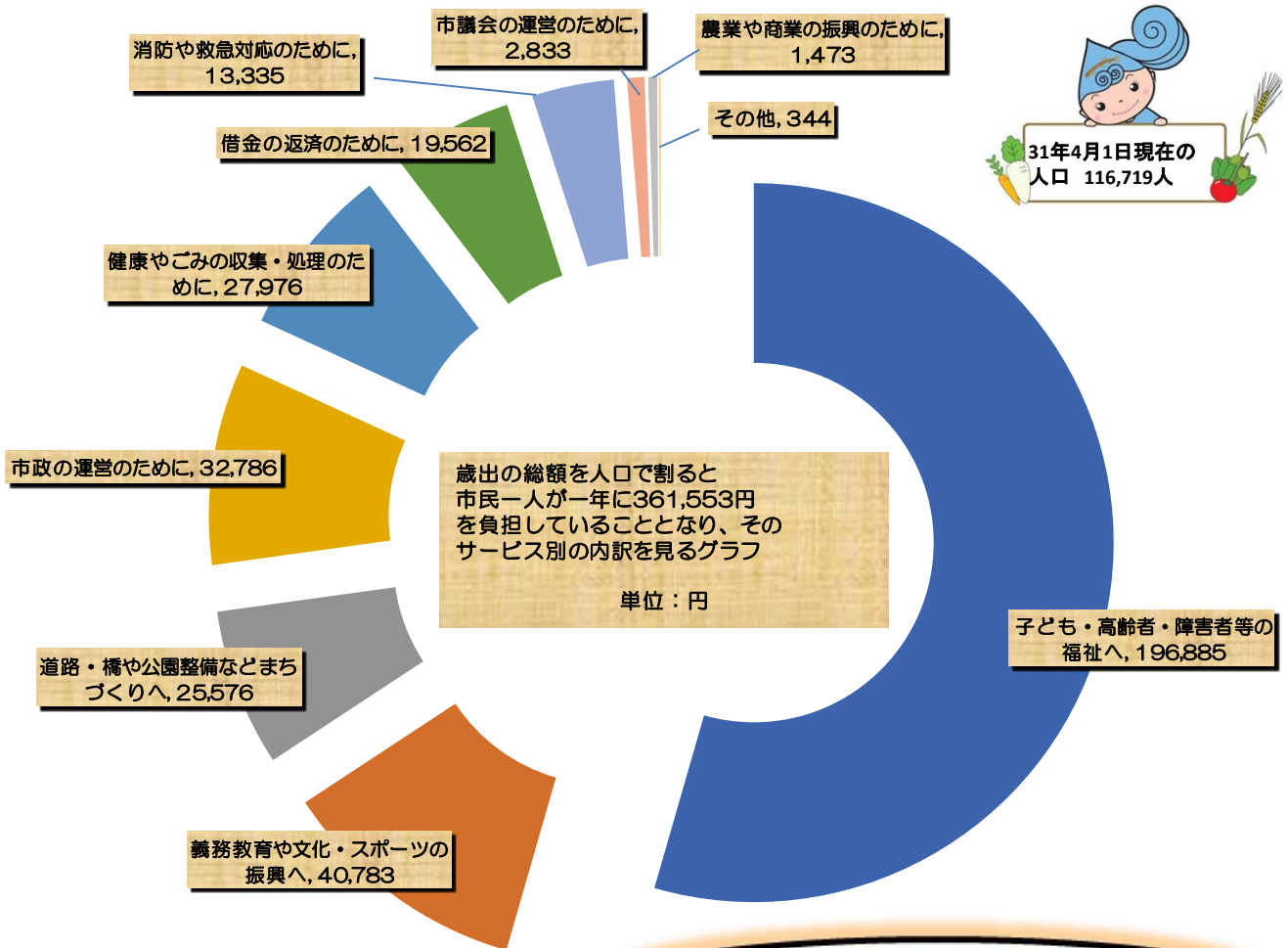
道路・橋や公園整備など、まちづくりのために

借金の返済のために

消防・救急や議会運営などのために



？ サービス別の市民一人あたりの負担はいくら



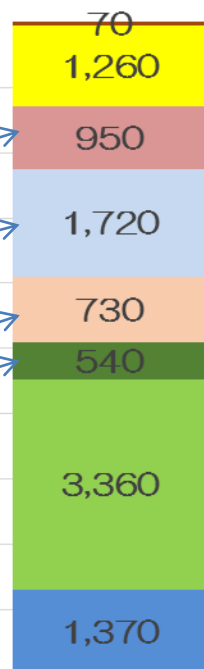
東久留米市では住みたい、住み続けたいまちに向けて、子育てがしやすいまちづくりを進めており、子ども・子育て支援に多くのお金を使っています（上のグラフと同様に、市民一人あたりの負担で見ると…）

- ・私立保育園の運営、子ども子育て支援、公設民営保育園の運営委託等のために…27,456円
- ・公設公営保育園の運営のために…10,714円
- ・幼稚園と認定こども園の運営と保護者の支援のために…10,430円
- ・小中学校の校舎の改修と運営のために…27,600円
（教員の給料は東京都負担なので含まれていません）
- ・学童保育所の運営のために…3,153円
- ・児童館の運営のために…1,549円

？ 歳出を費用の性質別に分類すると どのような特徴があるの

単位：円

- <その他>維持補修費・予備費など
- <繰出金>特別会計のお財布への補てん
- <補助費等>市民団体などへの補助費や負担金
- <物件費>物品の購入費や事務の委託費など
- <投資的費用>公共施設やインフラ施設への投資に
- <公債費>過去の借金の返済に
- <扶助費>福祉サービスや手当などの給付費
- <人件費>職員の給与費や市長、議員等の報酬など



歳出予算額を1万円とすると

普段はあまり聞きなれない項目もあると思いますが、上のグラフの内容を見ると市が法律などにより義務的に支出をしなければならない経費である「人件費・扶助費・公債費」が全体の半分を占めていることが分かります。特に、扶助費として市民の方々の福祉のために支出している経費が全体の約3分の1で、この経費は年々増加しています。「投資的経費」は市民の皆様が普段利用する道路や公園、学校などの将来にわたり長く使用する施設を整備する経費であり、市の計画に基づいて計上しています。31年度の予算額は教育施設の整備など3億円を超える規模となっています。また、その財源には国や都からの補助金のほか、政府系の金融機関からの借金も入っています。その借金を返済する経費が公債費として後年度の負担になります。その他の経費として、物品を購入したり、事務を民間の事業者に委託したりすることでかかる「物件費」や、各種団体などの公益性のある活動などに対して補助をする「補助費等」などがあります。

？ 特別会計ではどのような事業が行われているの



東久留米市には、次の4つの特別会計があり、それぞれ独自の収入によって事業を行っていますが、それだけでは足りないため、一般会計から市税等の一部を投入して運営されています。このため、特別会計の赤字が大きくなると市財政全体に影響が出てしまいます。特別会計の健全な運営も求められます。

特別会計の種類	事業の内容	31年度の 予算額 (千円)	一般会計か らの投入額 (千円)
国民健康保険	自営業を営む人など社会保険に加入していない74歳までの人が加入する医療保険で、加入者が納める国民健康保険税などによって運営されています。	12,370,540	1,327,147
後期高齢者医療	75歳以上の高齢者（※）が加入する医療保険で、加入者が納める保険料などによって運営されています。 ※一定の障害がある方は65歳から加入できます。	3,186,724	1,567,997
介護保険	居宅や施設で介護サービスをうけられるように給付事業を行っており、40歳以上の人々が納める介護保険料などによって運営されています。	9,063,285	1,538,148
下水道事業	下水道施設の運営や、維持・更新のための事業を行っており、水道料金と共に市民が納めている下水道使用料などによって運営されています。	2,837,935	891,228

？ 市の預金はどのくらいあるの

一般会計の29年度末積立金（預金）残高は約70億4千万円で、市民1人あたり60,232円（26市中「金額が多い順」で16番目）となっています。

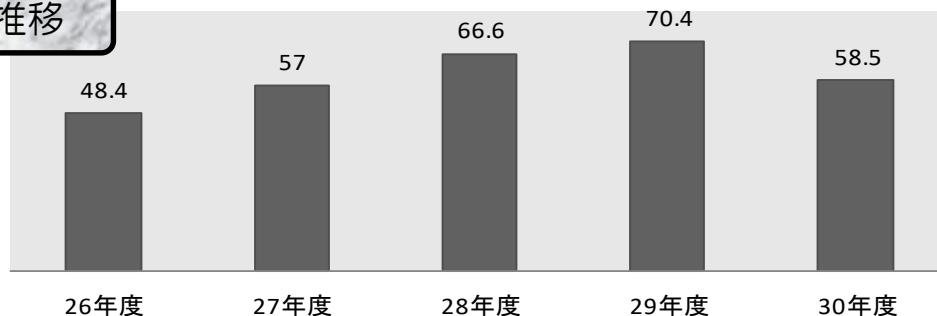
（参考）多摩26市の平均で見ると、1人あたり80,134円



積立金（預金）残高

単位：億円

預金の推移



※26～29年度までは決算額、30年度は見込額です

預金の種類

積立金の名称	使いみち	30年度末 現在高見込み (千円)
財政調整基金	災害時への備えや、年度間の収入の調整のために使える積立金	3,497,839
みどりの基金	緑地の保全や拡大のために限って使える積立金	1,023,063
公共施設等整備基金	公共施設の改修や更新のために限って使える積立金	738,633
教育振興基金	教育施設の改修や更新、教育用の高価な備品の購入のために限って使える積立金	37,898
郷土美術館建設基金	市民の芸術作品や歴史的な文化財を展示する施設を建設するために限って使える積立金	175,819
自転車駐車場整備基金	自転車駐車場を整備したり、その用地を買うために限って使える積立金	106,209
ふるさと創生基金	特色のあるまちづくりのため、伝統芸能の保存などの目的で使える積立金	74,678
都市計画事業基金	道路建設などの都市計画事業や土地区画整理事業のために限って使える積立金	99,701



？ 市の借金ほどのくらいある

市の普通会計の、29年度末での借金残高は約243.6億円で、市民1人あたり208,334円（26市中「金額が少ない順」で16番目）となっています。

（参考）多摩26市の平均で見ると、1人あたり199,180円

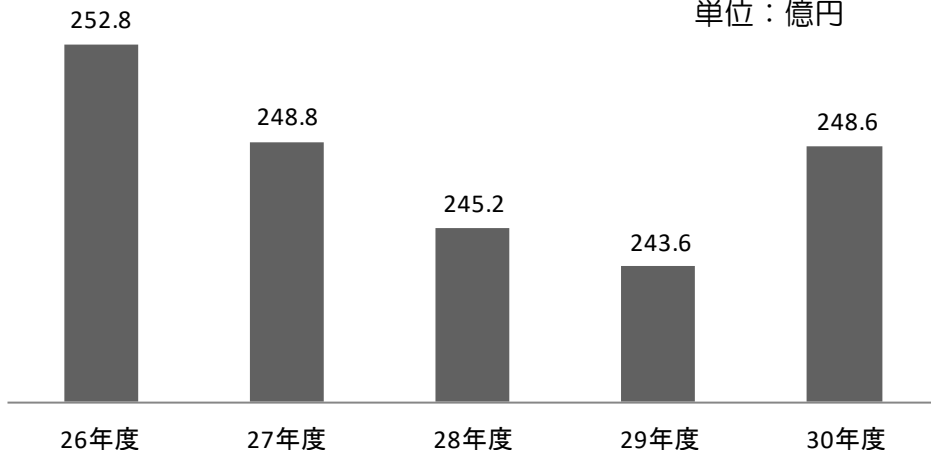
一般家庭でも大きな買い物をする時はローンを組むように、市でも多額の費用が生じる公共施設や、道路や橋などのインフラ施設を建設をする時には、長期のローンを組みます。これを普通建設事業債と言います。市には毎日、転入する人、転出する人がいます。このため、長く使用する施設のための費用は、現在市内に住んでいる人だけに負担していただくのではなく、今後市に住むことになる人たちにも負担をしていただくためにも、借り入れをして長期で返済することは有効とされています。

また、国の財政において地方交付税の財源が不足しているため、平成13年度から、地方交付税の振り替え措置として、交付されるべき金額の一部を市が借金して財源を確保する制度が導入されました。この借金を「臨時財政対策債」と言います。その返済時の元利金は、国が後年度の地方交付税において措置する約束になっています。東久留米市の借金残高のおよそ3分の2は、臨時財政対策債の残高となっています。

借金の推移

地方債（借金）残高

単位：億円



※26～29年度までは決算額、30年度は見込額です



31年度の東久留米市の主な事業①

☆計画を推進していくために

- 長期総合計画策定事業
- 住民情報システム共同利用事業（自治体クラウド導入支援業務）
- 公共施設マネジメントの推進 など

長期総合計画策定事業

1,157万7千円

第5次長期総合計画の策定に向け、基本構想審議会による検討等を実施します。

住民情報システム共同利用事業

1,212万6千円

令和4年1月の次期住民情報系システムの再構築にあたり、小平市・東村山市・東久留米市の3市にて「自治体クラウド」の導入を図り、共同調達・共同利用を行うことになりました。令和2年度からの構築作業に向けて、ベンダーの選定等を円滑に進めるため、コンサルティング事業者に自治体クラウド導入支援業務を委託します。

☆その他の事業

スポーツ健康都市宣言
起草委員会運営事業
32万4千円

令和2年度にスポーツ健康都市宣言を行うにあたって、今年度より市民参加による起草委員会を立ち上げます。

公共施設マネジメントの推進のために

16億8,928万3千円

公共施設マネジメントの推進、公共施設の整備を行います。

31年度の東久留米市の主な事業②

☆にぎわいと活力あふれるまち

- 農地の創出・再生支援事業
- 西部地域センター2階等改修事業など

☆健康で幸せにすごせるまち

- さいわい福祉センターエレベーター改修工事
- 野火止地区センター空調機器改修工事
- 自殺対策計画策定事業 など



30年度事業
「わくわく健康プラザ
体育室床改修事業」

さいわい福祉センターエレベーター改修工事 2,420万円

さいわい福祉センターのエレベーターが経年劣化しているため、部品交換等の改修工事を行います。

野火止地区センター空調機器改修工事 1,004万円

2階の会議室及び和室空調機器の改修工事を行います。

西部地域センター 2階等改修事業 1億9,995万円

2階部分の滝山児童館閉館後は、そのスペースをわかくさ学園発達相談室、滝山教育相談室、滝山図書館学習室で活用することに伴い、改修工事を行います。

自殺対策計画 策定事業 538万9千円

自殺対策基本法に基づき、誰も自殺に追い込まれることのない社会を実現するため、市自殺対策計画を策定します。

農地の創出・ 再生支援事業 608万円

農家が宅地等の除礫や深耕を行い、農地を創出する農家に対して経費の一部を補助します。



31年度の東久留米市の主な事業③

☆住みやすさを感じるまち

- 都市計画マスタープラン改定事業
- デマンド型交通運行事業
- 無電柱化推進事業
- 都市計画道路東3・4・5号線と東3・4・20号線整備事業 など

都市計画マスター プラン改定事業 987万3千円

都市計画法第18条の2に定められた「市町村の都市計画に関する基本的な方針」となる「東久留米市都市計画マスタープラン」を改定します。

デマンド型交通運行事業 528万1千円

地域公共交通の充実に向けた短期的な施策として、子育て世帯及び高齢者を対象としたデマンド型交通の実験運行を実施し、市内に点在している公共交通空白地域の解消を図ります。

都市計画道路東3・4・5号線 東3・4・20号線整備事業 1億7,387万7千円

東3・4・5号線は、東村山市との交通ネットワークを形成し、柳窪地域の利便性の向上を図るものです。

東3・4・20号線は、新座都市計画道路3・4・8号線と広域的なネットワークの形成、駅東口周辺の活性化を図るものです。

無電柱化推進事業 1,166万円

「（仮称）東久留米市無電柱化推進計画」に基づき市道の無電柱化を総合的・計画的に推進します。今年度は、東京都の「無電柱化チャレンジ支援事業制度」を活用し、無電柱化チャレンジ路線の選定に係る調査を実施します。



31年度の東久留米市の主な事業④

☆子どもの未来と文化をはぐくむまち ①

- 東久留米市子ども・子育て支援事業計画策定事業
- 私立保育園保育運営費（管内）
（私立保育園1園の新規開園）
- 学童保育所管理運営事業

東久留米市子ども・子育て 支援事業計画策定事業 425万7千円

東久留米市子ども・子育て支援事業計画（計画期間：令和2～6年度）を策定します。

学童保育所管理運営事業 3億6,739万5千円

学童保育所の運営経費です。新たに4ヶ所の学校の特別教室等を活用し、学童保育所の待機児童の解消を図ります。



30年度事業
「中央児童館大規模修繕事業」

私立保育園保育運営費（管内） （私立保育園1園の新規開園） 22億1,900万円

私立認可保育所（公設民営を含む）の運営経費です。30年10月に新規開設したトレジャーキッズひがしくるめ保育園（72名）や、31年4月に新規開設したわらべ東久留米保育園（132名）に係る運営経費を新たに加えたものです。

☆子どもの未来と文化をはぐくむまち②

- 生涯学習センタートイレ改修事業
- スポーツ教室事業（オリンピック・パラリンピック機運醸成事業）
- （仮称）上の原屋外運動施設整備事業
- 中央図書館大規模改修事業（実施設計） など



生涯学習センター トイレ改修事業 1億538万円

都のユニバーサルデザインのまちづくり緊急推進補助事業を活用し、施設の利便性を図るためトイレの改修を行います。

（仮称）上の原屋外運動 施設整備事業 1億5,109万4千円

2020東京大会等を見据え、市民の幅広いスポーツ利用機会を提供するため新たな屋外運動施設を整備します。

中央図書館大規模改修事業 （実施設計） 2,843万5千円

老朽化している中央図書館の改修等工事を実施するにあたり、今年度は、必要となる基本・実施設計を行います。

スポーツ教室事業 （オリンピック・パラリンピック 機運醸成事業） 240万円

オリンピック等を講師として招いたスポーツ教室や、パラリンピックの種目でもあるボッチャの体験イベントを開催し、オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ります。

31年度の東久留米市の主な事業⑤

☆地球環境にやさしいまち

- 庁舎省エネ設備等導入事業（照明LED化）
- 向山緑地若返り事業
- 公園灯LED化事業

☆その他事業

- 東久留米市議会議員選挙、参議院議員選挙
など



庁舎照明LED化事業 1億1,797万5千円

市庁舎の照明器具（非常用照明器具、誘導灯を含む）の老朽化に伴い、省エネルギー化を目的として、LED照明器具を導入するため、今年度から工事を行います。

公園灯LED化事業 122万1千円

都市公園におけるエネルギー使用量及び温室効果ガス削減に向け、10箇所のトイレ照明LED化工事を実施します。

東久留米市議会議員選挙、 参議院議員選挙 1億1,287万2千円

公職選挙法第33条に基づく任期満了（平成31年4月30日任期満了）に伴う東久留米市議会議員選挙を執行しました。また、令和元年7月28日任期満了に伴う参議院議員選挙を執行します。

向山緑地若返り事業 500万円

向山緑地において、更新が困難となった老木化した樹木を伐採及び抜根し、若木を植樹すること、また、萌芽更新を目的として、樹齢15年から20年程度の樹木を伐採し、もやわけや下草の除草などを行うことで若返りを図ります。

？ 予算から見てくる東久留米市の課題は

☆人口減少と社会保障費の拡大

- 市内の人口の急激な伸びは止まっており、少子化の影響も受けて働く世代の人口が減り始めているため、税収が減少していく心配があります。
- 75歳以上の高齢者が増えているため、医療や介護サービスに係る経費が増え続けています。



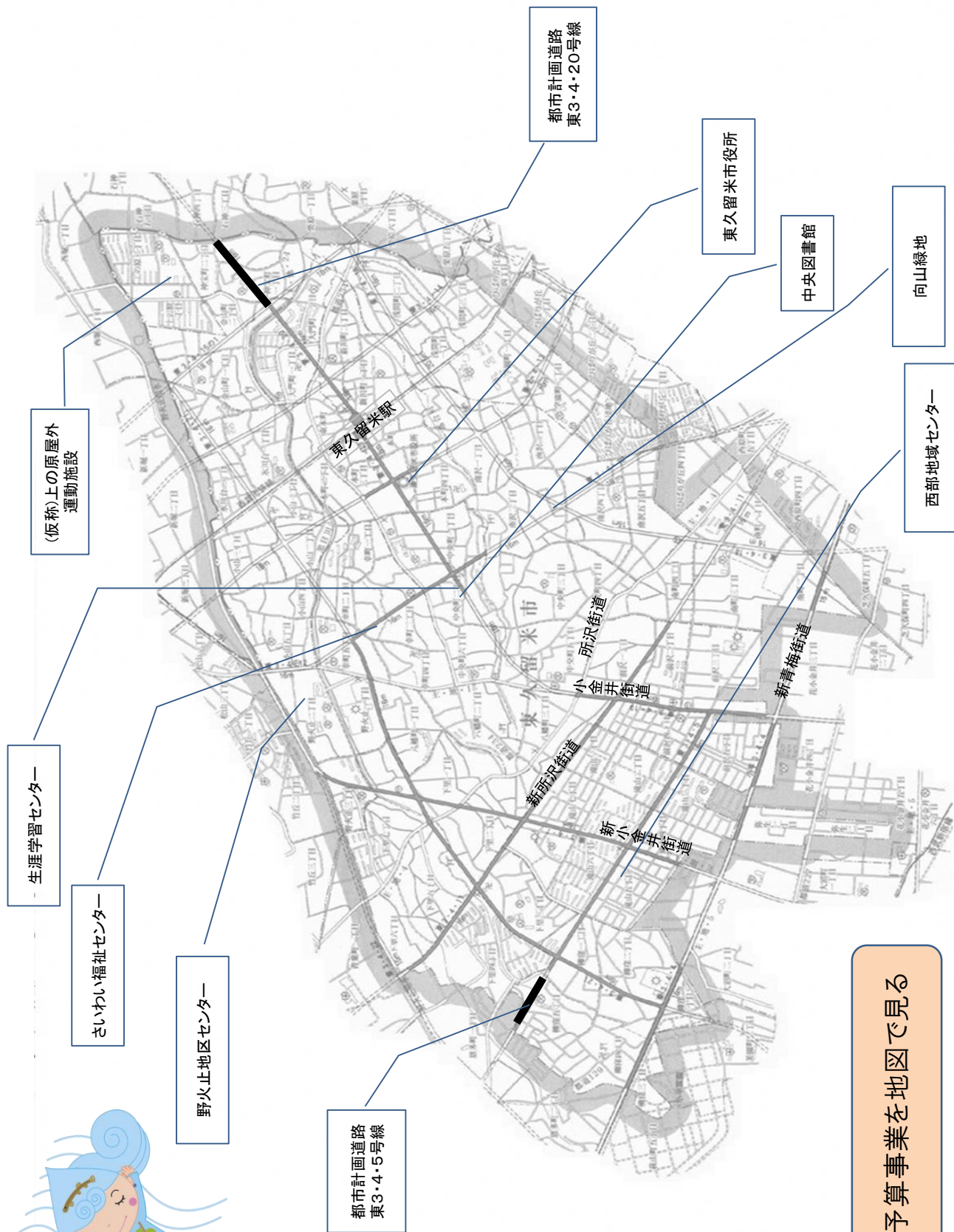
まちの魅力を高めて将来の人口減少を抑制するため28年度からの市の戦略を立てました。一方で支出を減らす努力もしています。



公共施設の改修に計画的に取り組み、安全に長く利用できるよう、28年度に「施設整備プログラム」を策定しました。

☆公共施設の老朽化対策と財源

- 人口が急増した昭和30～40年代に建設した施設が次々と建て替えを必要とする時期を迎え、その建設費の増加に対応する必要があります。
- 市の預金（積立金）を取り崩さないと毎年の予算が組めない状況が続いていますが、東京都の他市と比べ、預金の額が少ないのが実情です。



31年度の予算事業を地図で見る

予算は市民生活に密接に係わりますので、なるべくわかりやすく解説してみました。本冊子は毎年少しずつ改良を加えながら作成していきます。市民の皆さまからのご意見を踏まえ、来年度に向け更に読みやすいものにしていければと考えておりますので、ご意見等がございましたら下記までご連絡いただければ幸いです。

東久留米市 企画経営室 財政課（470-7706）まで

また、市ホームページ

(<http://www.city.higashikurume.lg.jp/index.html>)

にも詳しい資料がございますのでご利用ください。市役所1階 市政情報コーナーにて予算書そのものをご覧いただけます。また有料（一般会計予算書 1,300円）で頒布しております。



湧水の妖精
るるめちゃん



市の鳥「オナガ」

「東久留米市地域資源PRキャラクター」